

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 _____

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☐ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☒ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 (_____)

所在地 〒951-8133 _____
新潟県新潟市中央区川岸町 2 丁目 4 番地

E-mail j303hakushin@city-niigata.ed.jp

Website <http://www.hakushin.city-niigata.ed.jp/>

児童生徒数 男子 135 名 女子 101 名 合計 236 名
児童・生徒の年齢 12 歳～15 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☒ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☒ 生物多様性
- ☒ エネルギー
- ☒ 防災
- ☒ 食育
- ☒ 伝統文化
- ☐ そのほか (_____)

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

① 総合的な学習の時間

→「新潟市が持続可能であるために」を3年間の共通テーマとする。

1 学年：地域を知る

→ 小学校での活動（地域調べなど）を基に、より広い視野（多くの視点）で、特長と課題をみつける

○新潟愛^{e.y.e} land walking

新潟島を歩きながら、様々な視点で新潟を広く、深く知る。

○住吉行列調査

白山神社住吉行列を調査することで、伝統文化や新潟市の歴史を知る。

○職業体験活動

地元商店街の現状（課題や取組）や地場産業について知る。

2 学年：沖縄（修学旅行先）と新潟を比較する

→ 「新潟がもっと魅力ある町になるために」をキーワードに、修学旅行先である「沖縄」と比較しながら、個々に追究テーマを設定し、追究活動を行う。

○新潟愛^{e.y.e} land walking

街歩きガイドさんの案内で、新潟島の魅力を再確認する。

○追究テーマの設定

新潟市の政策をもとに、「観光人口の増加」を目指して行わなければならないことを様々な切り口で追究する。

○修学旅行

観光都市として成功している「沖縄」と新潟を比較し、新潟の現状と具体的な解決策を探る。

3 学年：卒業論文を作成する

→ 「新潟市が今後も持続的に発展していくために自分にできること」を主題として、Think Globally, Act Locally の視点から各自の追究テーマに関わって、何ができるかをレポートにする。

② 生徒会活動

当校で伝統的に行っているWalking・Working活動（以下W・W活動）を、より地域に貢献できる活動にしようと、活動の企画段階で地域の方々と交えてファシリテーションの手法を用いて意見交換を行い、地域の方々

例えば、信濃川堤防である「やすらぎ堤」の清掃活動を提案したが、地域の方から、「普段から定期的に清掃活動を行っていてそんなにゴミが落ちていない」、「新潟まつりの花火大会のあとは、ゴミが多い」という情報をもらい、活動日を花火大会の後に設定し直した。

他にも、地元の朝市の広報活動や学童保育での絵本の読み聞かせなどの活動を行った。

③ 研究推進

具体的には、各教科・領域で生徒にどのような資質・能力・態度を育成していけそうかをF Tの手法を用いて話し合い、具体的な生徒の姿で示し、1年間の教育活動の目指す生徒像とした。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 3